

# 令和6年度

# 当初予算の概要



---

# 日本農業遺産認定

---

丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史



# 1 財政規模

## 令和6年度当初予算

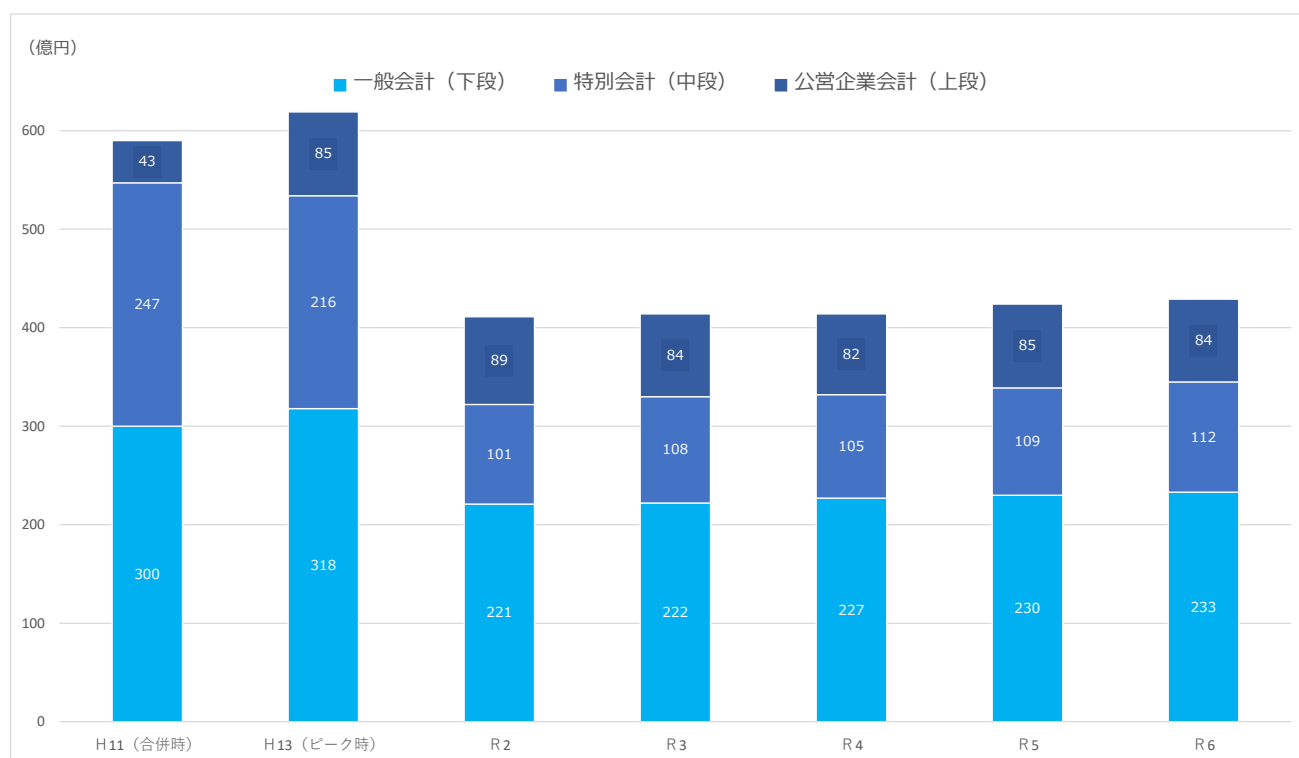
区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一般会計	233億5,400万円	230億3,900万円	3億1,500万円	1.4%
特別会計（3会計）	111億6,547万円	108億6,371万円	3億176万円	2.8%
公営企業会計（2会計）	83億6,006万円	84億9,082万円	△1億3,076万円	△1.5%
合計	428億7,953万円	423億9,353万円	4億8,600万円	1.1%

令和6年度一般会計の予算規模は、233億5,400万円（前年比3億1,500万円、1.4%の増）となっています。主な増額要因としては、プラスチック資源一括回収に係る施設整備などによる塵芥処理費で9億4,602万円、自治体情報システムの標準化に係る基盤システム構築委託料などによる電子計算費で2億8,608万円、主な減額要因としては、今田こども園整備事業の2,940万円の前年度比4億6,360万円の減額です。

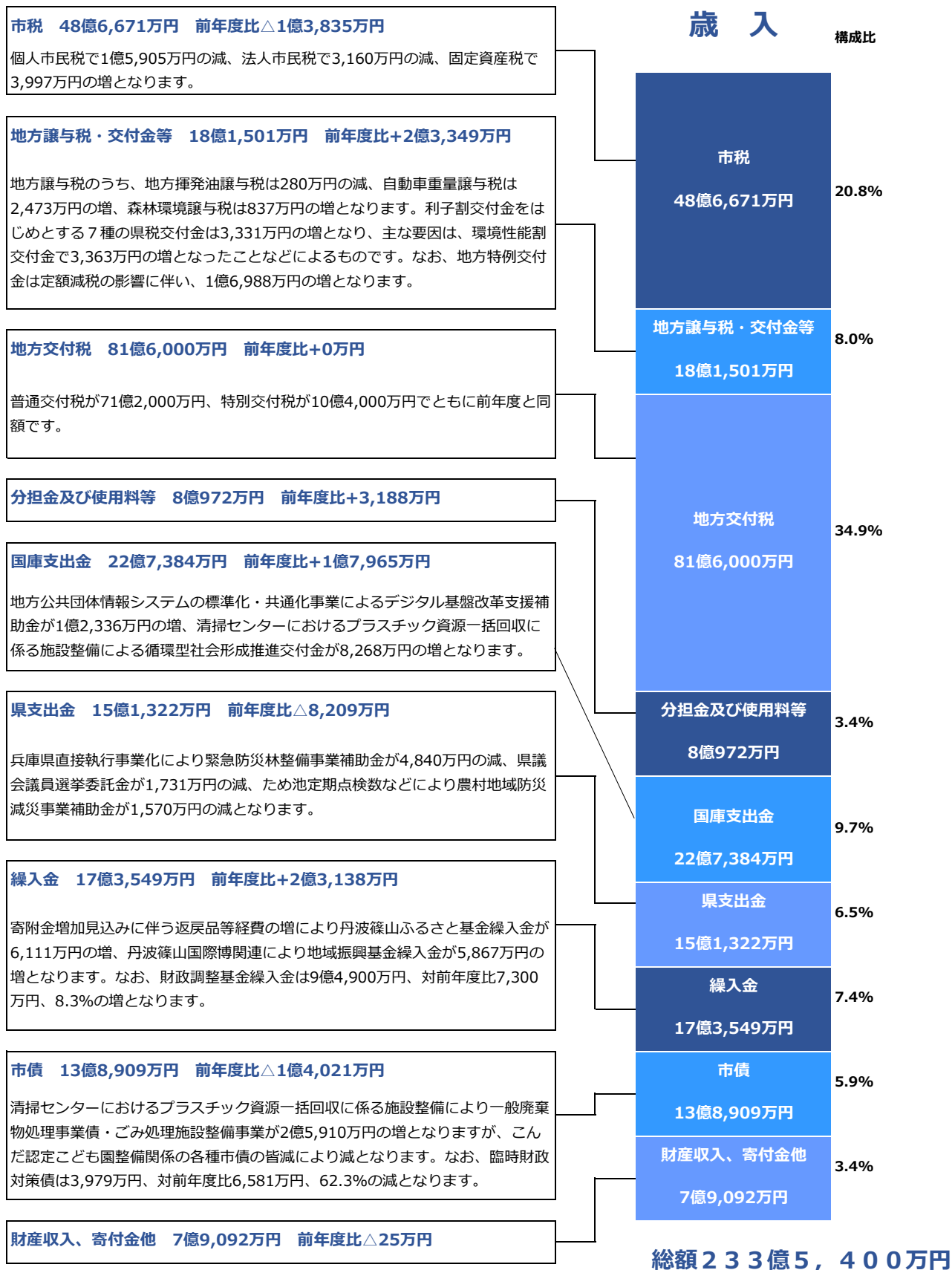
次に特別会計の予算規模は、介護保険特別会計事業勘定で保険給付費が増となったことなどにより111億6,547万円（前年比3億176万円、2.8%の増）となっています。

公営企業会計の予算規模は、下水道事業会計において施設設備の減価償却が進んだことによる減価償却費の減や企業債の償還が進んだことによる企業債利息の減などにより、83億6,006万円（前年比1億3,076万円、1.5%の減）となっています。

以上、全会計を合わせた令和6年度丹波篠山市当初予算（案）の規模は、428億7,953万円（対前年度比4億8,600万円、1.1%の増）となります。



## 2 一般会計予算の概要





**総額 233億5,400万円**



### (1) 一般会計歳入

単位：千円、%

款	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		構成比		構成比		
市 税	4,866,709	20.8	5,005,061	21.7	△ 138,352	△2.8
地 方 譲 与 税	302,693	1.3	272,391	1.2	30,302	11.1
利 子 割 交 付 金	2,782	0.1	2,627	0.0	155	5.9
配 当 割 交 付 金	62,330	0.3	68,198	0.3	△ 5,868	△8.6
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	71,412	0.3	42,222	0.2	29,190	69.1
法 人 事 業 税 交 付 金	71,993	0.3	68,858	0.3	3,135	4.6
地 方 消 費 税 交 付 金	955,535	4.1	966,220	4.2	△ 10,685	△1.1
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	71,363	0.3	87,613	0.4	△ 16,250	△18.5
環 境 性 能 割 交 付 金	70,847	0.3	37,214	0.2	33,633	90.4
地 方 特 例 交 付 金	199,056	0.9	29,181	0.1	169,875	582.1
地 方 交 付 税	8,160,000	34.9	8,160,000	35.5	0	0.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	0.1	7,500	0.0	△ 500	△6.7
分 担 金 及 び 負 担 金	284,431	1.2	259,990	1.1	24,441	9.4
使 用 料 及 び 手 数 料	525,290	2.2	517,849	2.2	7,441	1.4
国 庫 支 出 金	2,273,844	9.7	2,094,193	9.1	179,651	8.6
県 支 出 金	1,513,215	6.5	1,595,309	6.9	△ 82,094	△5.1
財 産 収 入	18,941	0.1	19,162	0.1	△ 221	△1.2
寄 附 金	363,204	1.6	313,204	1.4	50,000	16.0
繰 入 金	1,735,490	7.4	1,504,110	6.5	231,380	15.4
繰 越 金	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
諸 収 入	358,774	1.5	408,798	1.8	△ 50,024	△12.2
市 債	1,389,091	5.9	1,529,300	6.6	△ 140,209	△9.2
合 計	23,354,000	100.0	23,039,000	100.0	315,000	1.4

### 市税の内訳

単位：千円、%

項目	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		構成比		構成比		
市 民 税	1,864,334	38.3	2,054,986	41.0	△ 190,652	△9.3
個 人 市 民 税	1,615,812	33.2	1,774,864	35.5	△ 159,052	△9.0
法 人 市 民 税	248,522	5.1	280,122	5.5	△ 31,600	△11.3
固 定 資 産 税	2,541,951	52.2	2,501,977	50.0	39,974	1.6
固 定 資 産 税	2,511,257	51.6	2,471,286	49.4	39,971	1.6
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金 及 び 納 付 金	30,694	0.6	30,691	0.6	3	0.0
軽 自 動 車 税	185,738	3.8	180,285	3.6	5,453	3.0
環 境 性 能 割	11,673	0.2	10,113	0.2	1,560	15.4
種 別 割	174,065	3.6	170,172	3.4	3,893	2.3
市 た ば こ 税	256,166	5.3	250,483	5.0	5,683	2.3
入 湯 税	18,520	0.4	17,330	0.3	1,190	6.9
合 計	4,866,709	100.0	5,005,061	100.0	△ 138,352	△2.8

■ **市税** 48億6,671万円（対前年度比1億3,835万円、2.8%減）個人市民税は16億1,581万円、対前年度比1億5,905万円9%の減、法人市民税は2億4,852万円、対前年度比3,160万円11.3%の減、固定資産税は25億4,195万円、対前年度比3,997万円1.6%の増、軽自動車税は1億8,574万円、対前年度比545万円3%の増、市たばこ税は2億5,617万円、対前年度比568万円2.3%の増、入湯税は1,852万円、対前年度比119万円6.9%の増となります。

■ **地方譲与税** 3億269万円（対前年度比3,030万円、11.1%増）地方揮発油譲与税は6,207万円、対前年度比280万円4.3%の減、自動車重量譲与税は2億161万円、対前年度比2,473万円14%の増、森林環境譲与税は3,901万円、対前年度比837万円27.3%の増となります。

■ **利子割交付金をはじめとする7種の県税交付金** 13億626万円（対前年度比3,331万円、2.6%増）ゴルフ場利用税交付金が7,136万円、対前年度比1,625万円18.5%の減、地方消費税交付金が9億5,554万円、対前年度比1,069万円1.1%の減となりましたが、環境性能割交付金が7,085万円、対前年度比3,363万円90.4%の増、株式等譲渡所得割交付金が7,141万円、対前年度比2,919万円69.1%の増となりました。また、地方特例交付金は1億9,906万円、対前年度比1億6,988万円582.1%の増となります。

■ **地方交付税** 81億6,000万円（前年度と同額）普通交付税が71億2,000万円、特別交付税が10億4,000万円とともに前年度と同額です。

■ **国庫支出金** 22億7,384万円（対前年度比1億7,965万円、8.6%増）新型コロナウイルスワクチン接種対策の特定感染症事業負担金が9,040万円の減、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制確保の特定感染症検査等事業補助金が6,897万円の減となりますが、地方公共団体情報システムの標準化・共通化事業によるデジタル基盤改革支援補助金が1億2,336万円の増、清掃センターにおけるプラスチック資源一括回収に係る施設整備による循環型社会形成推進交付金が8,268万円の増、陶の郷展示物等設計製作設置委託や丹波焼窯跡範囲確認調査委託により文化観光推進事業補助金が5,526万円の増となります。

■ **県支出金** 15億1,322万円（対前年度比8,209万円、5.1%減）後期高齢者医療保険基盤安定化負担金が1,484万円の増、給付費の増加見込みにより障害者総合支援法給付事業負担金が1,371万円の増、令和7年統計調査に向け農林業センサス費委託金が963万円の増となりますが、兵庫県直接執行事業化により緊急防災林整備事業補助金が4,840万円の減、県議会議員選挙委託金が1,731万円の減、ため池定期点検数などにより農村地域防災減災事業補助金が1,570万円の減となります。

■ **寄附金** 3億6,320万円（対前年度比5,000万円、16%増）ふるさと応援寄附金が3億5,000万円、対前年度比5,000万円16.7%の増となります。

■ **繰入金** 17億3,549万円（対前年度比2億3,138万円、15.4%増）寄附金増加見込みに伴う返品等経費の増により丹波篠山ふるさと基金繰入金が6,111万円の増、丹波篠山国際博覧会により地域振興基金繰入金が5,867万円の増となります。なお、財政調整基金繰入金は9億4,900万円、対前年度比7,300万円、8.3%の増となります。

■ **市債** 13億8,909万円（対前年度比1億4,021万円、9.2%減）清掃センターにおけるプラスチック資源一括回収に係る施設整備により一般廃棄物処理事業債・ごみ処理施設整備事業が2億5,910万円の増、各過疎対策事業により過疎対策事業債が1億4,380万円の増となりますが、こんだ認定こども園整備関係の各種市債が減となるためです。なお、臨時財政対策債は3,979万円、対前年度比6,581万円、62.3%の減となります。

## (2) 一般会計歳出

### ア. 目的別歳出の内訳

単位：千円、%

款	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		構成比		構成比		
議 会 費	195,976	0.8	195,660	0.8	316	0.2
総 務 費	2,908,629	12.5	2,509,404	10.9	399,225	15.9
民 生 費	7,079,004	30.3	7,254,052	31.4	△ 175,048	△2.4
衛 生 費	2,747,893	11.8	2,510,205	10.9	237,688	9.5
労 働 費	11,484	0.0	15,066	0.1	△ 3,582	△23.8
農 林 水 産 業 費	977,756	4.2	1,027,668	4.5	△ 49,912	△4.9
商 工 費	536,598	2.3	475,657	2.1	60,941	12.8
土 木 費	2,152,367	9.2	2,394,824	10.4	△ 242,457	△10.1
消 防 費	909,404	3.9	872,312	3.8	37,092	4.3
教 育 費	3,462,750	14.8	3,261,831	14.1	200,919	6.2
公 債 費	1,848,458	7.9	2,062,150	9.0	△ 213,692	△10.4
諸 支 出 金	433,681	1.9	370,171	1.6	63,510	17.2
予 備 費	90,000	0.4	90,000	0.4	0	0.0
合 計	23,354,000	100.0	23,039,000	100.0	315,000	1.4

■ **議会費** 1億9,598万円（対前年度比32万円、0.2%増）議員改選に伴う消耗品や議会広報印刷経費増などによる増となります。

■ **総務費** 29億863万円（対前年度比3億9,923万円、15.9%増）自治体情報システムの標準化・共通化により電子計算費が1億3,605万円の増、任期満了による4月執行の市議会議員選挙費が6,322万円の増となります。

■ **民生費** 70億7,900万円（対前年度比1億7,505万円、2.4%減）介護保険特別会計繰出金が6,515万円の増、給付費の増により障害者総合支援法給付事業が6,242万円の増、繰出金の増などにより後期高齢者医療費給付等事業が5,033万円の増となりますが、今田こども園整備事業が4億6,360万円の減となります。

■ **衛生費** 27億4,789万円（対前年度比2億3,769万円、9.5%増）新型コロナワクチンの特例臨時接種が終了することから予防費が1億3,229万円の減となりますが、プラスチック資源一括回収に係る施設整備により塵芥処理費が3億6,550万円の増となります。

■ **労働費** 1,148万円（対前年度比358万円、23.8%減）

■ **農林水産業費** 9億7,776万円（対前年度比4,991万円、4.9%減）集落農業守り隊応援事業補助金の拡充などにより担い手支援事業が2,420万円の増となりますが、兵庫県直接執行事業化により緊急防災林整備事業が4,840万円の皆減、地権者立会や測量業務後の整理となることから地籍調査事業が1,713万円の減となります。

■ **商工費** 5億3,660万円（対前年度比6,094万円、12.8%増）丹波篠山国際博覧会により万博推進事業が3,564万円の増、陶の郷展示物等設計製作設置業務委託により商工振興施設管理費が2,542万円の増となります。

■ **土木費** 21億5,237万円（対前年度比2億4,246万円、10.1%減）福住地区道路美装化や橋りょう補修工事などにより国庫補助道路整備事業が5,858万円の増、西岡屋・こしお両団地外壁等改修工事により市営住宅管理費が4,924万円の増となりますが、下水道事業会計の資本費平準化債発行増により下水道事業会計繰出金が3億2,818万円の減となります。

■ **消防費** 9億940万円（対前年度比3,709万円、4.3%増）消防団活動服の更新により非常備消防費が2,096万円の増、救急車両更新により常備消防費が1,414万円の増となります。

■ **教育費** 34億6,275万円（対前年度比2億92万円、6.2%増）特別支援学校の空調設備更新工事などにより学校施設維持管理費が4,715万円の増、学校運営フォローアップ講師などの人件費の増により学校教育充実事業が4,555万円の増、丹波焼窯跡範囲確認調査委託などにより文化財保存活用費が4,321万円の増となります。

■ **公債費** 18億4,846万円（対前年度比2億1,369万円、10.4%減）元金は2億1,283万円の減となります。

■ **諸支出金** 4億3,368万円（対前年度比6,351万円、17.2%増）寄附金増額見込みにより丹波篠山ふるさと基金費が5,034万円の増、森林環境譲与税の増加見込みにより森林環境基金費が837万円の増となります。



## イ. 性質別歳出の内訳

単位：千円、%

項目	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		構成比		構成比		
義務的経費	10,214,852	43.7	10,062,243	43.7	152,609	1.5
人件費	5,346,119	22.9	5,030,185	21.8	315,934	6.3
扶助費	3,020,276	12.9	2,969,909	12.9	50,367	1.7
公債費	1,848,457	7.9	2,062,149	9.0	△ 213,692	△10.4
物件費	4,301,194	18.4	4,050,984	17.6	250,210	6.2
維持補修費	117,328	0.5	114,412	0.5	2,916	2.5
補助費等	4,025,868	17.2	4,209,800	18.3	△ 183,932	△4.4
積立金	433,681	1.9	370,171	1.6	63,510	17.2
投資及び出資・貸付金	21,120	0.1	23,040	0.1	△ 1,920	△8.3
繰出金	2,127,296	9.1	2,033,714	8.8	93,582	4.6
投資的経費	2,022,661	8.7	2,084,636	9.0	△ 61,975	△3.0
普通建設事業	2,022,661	8.7	2,084,636	9.0	△ 61,975	△3.0
補助事業	763,155	3.3	815,377	3.5	△ 52,222	△6.4
単独事業	1,259,506	5.4	1,269,259	5.5	△ 9,753	△0.8
予備費	90,000	0.4	90,000	0.4	0	0.0
合計	23,354,000	100.0	23,039,000	100.0	315,000	1.4

■ **人件費** 53億4,612万円（対前年度比3億1,593万円、6.3%増）給与改定に伴う増や会計年度任用職員へ勤勉手当を新たに支給することなどによる増となります。

■ **扶助費** 30億2,028万円（対前年度比5,037万円、1.7%増）児童手当支給事業で支給対象者の減により1,795万円の減となったものの、障害者総合支援法給付事業で利用件数の増等により介護給付費等で6,252万円の増となります。

■ **公債費** 18億4,846万円（対前年度比2億1,369万円、10.4%減）内訳は、元金が2億1,283万円の減、利子が86万円の減です。これらを合わせた義務的経費は102億1,485万円、対前年度比1億5,261万円、1.5%の増です。

■ **物件費** 43億119万円（対前年度比2億5,021万円、6.2%増）自治体情報システムの標準化等に伴い電子計算費で1億3,214万円の増、万博推進事業で3,142万円の増、丹波焼窯跡範囲確認調査委託などにより文化財保存活用費で2,872万円の増、市議会議員選挙費で2,867万円の増となります。

■ **維持補修費** 1億1,733万円（対前年度比292万円、2.5%増）市営住宅管理費で548万円の増となります。

■ **補助費等** 40億2,587万円（対前年度比1億8,393万円、4.4%減）集落農業守り隊応援事業補助金により担い手支援事業で2,555万円の増、市議会議員選挙費で2,332万円の増、出産祝い金の拡充により児童福祉総務管理費で2,100万円の増、丹波篠山ふるさと応援寄附金事業で1,350万円の増となったものの、下水道事業会計繰出金で資本費平準化債の発行増額により3億2,818万円の減となります。

■ **積立金** 4億3,368万円（対前年度比6,351万円、17.2%増）丹波篠山ふるさと基金費で寄付金を増と見込み5,034万円の増、森林環境基金費で森林環境譲与税を増と見込み837万円の増となります。

■ **繰出金** 21億2,730万円（対前年度比9,358万円、4.6%増）介護保険特別会計（介護保険事業勘定）で6,544万円の増、後期高齢者医療保険特別会計で2,210万円の増となります。

■ **投資的経費** 20億2,266万円（対前年度比6,198万円、3.0%減）内訳は、普通建設事業の補助事業では7億6,315万円、対前年度比5,222万円、6.4%の減で、主なものはプラスチック資源一括回収に係る施設整備で2億4,899万円の増、学校大規模改修工事で5,809万円の増、国庫補助道路整備事業で5,796万円の増となったものの、今田こども園整備事業で4億7,715万円の減となります。また、単独事業は12億5,951万円、対前年度比976万円、0.8%の減で、主なものは塵芥処理費で1億2,962万円の増となったものの、市民センターの空調更新で5,778万円の減、学校大規模改修工事で4,958万円の減となります。

### 3 特別会計・公営企業会計予算の概要

#### 国民健康保険特別会計（事業勘定）

予算総額4,901,485千円（対前年度比△51,331千円）

国民健康保険は、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等のため広域化し、県が財政の中心的な役割を、市は国民健康保険税、資格管理、保険給付等の窓口的な役割を担い、共同で運営をしています。

【具体的な業務内容】

主な減額理由 保険給付費及び国保事業納付金の減額による（対前年度比 △56,940千円）

県 市町村ごとの納付金の決定及び標準保険料率の設定等を実施

- 国保事業費納付金額（医療給付費分、後期高齢者支援金等分、介護分）

1,186,189千円（前年度算定比 △2.23%）

- 保険給付費額（療養給付費、療養費、高額療養費等の費用額）

3,506,632千円（前年度算定比 △0.84%）

市 保険税の賦課・徴収、資格管理・保険給付の決定、保健事業の実施

- 一人当たり平均保険税 116,446円

- 一人当たり保険給付費 434,420円

- 保健事業の実施内容

特定健康診査受診の普及・啓発、第3期データヘルス計画に基づいた保健事業の実施

#### 歳入の主な内訳

●国民健康保険税

一般被保険者国民健康保険税 781,145千円

退職被保険者等国民健康保険税  
577千円

●県支出金

保険給付費等交付金 3,671,214千円

●繰入金

一般会計繰入金 376,327千円

財政調整基金繰入金 69,954千円

#### 歳出の主な内訳

●総務費

一般管理費 63,061千円

●保険給付費

一般被保険者療養給付費 3,001,373千円

一般被保険者高額療養費 459,836千円

出産育児一時金 15,007千円

●国民健康保険事業費納付金

一般被保険者医療給付費分 819,456千円

一般被保険者後期高齢者支援金等分  
276,301千円

介護納付金分 90,432千円

●保健事業費

保健事業費 20,726千円

特定健康診査等事業費 33,049千円

●諸支出金

直診勘定繰出金 28,349千円

●予備費 50,000千円

## 国民健康保険特別会計（直営診療所勘定）

予算総額218,265千円（前年度比△2,019千円）

市内には4つの国民健康保険直営診療所（東雲・後川・草山・今田）があり、予防医療をはじめ、地域に根ざした診療の充実を図っています。へき地診療所であるため、地域の「かかりつけ医」として初期診療を中心としながら、重症化した患者については他の医療機関と連携し疾病等の早期発見・早期治療へと繋がります。今後も継続して、病院と診療所がそれぞれの役割・機能を分担し、お互いに連携を図り、効率的・効果的な医療提供を行い、地域貢献に努めていきます。

歳入では、診療収入を令和5年度実績見込みを踏まえて102,587千円（前年度対比4,771千円増）計上しています。へき地に立地している診療所のため、高齢者の定期患者が多く、入院・入所等による影響を受けやすい中、予防接種や健診に係る件数等が微増傾向にあり収入を増としています。

歳出の一般管理費は144,153千円（前年度対比2,309千円増）で、会計年度任用職員人件費の増と自動ドア修繕・トイレ改良工事の増が主な要因です。医業費65,790千円（前年度対比4,839千円減）は、東雲診療所・草山診療所・今田診療所で超音波画像診断装置を更新し、PCR検査件数実績見込みにより委託料は減としています。

### 歳入の主な内訳

●診療収入	
国民健康保険診療報酬収入	18,141千円
社会保険診療報酬収入	10,419千円
後期高齢者医療診療報酬収入	49,508千円
その他の診療報酬収入	5,641千円
一部負担金収入	14,877千円
●繰入金	
一般会計繰入金	74,863千円
事業勘定繰入金	28,349千円

### 歳出の主な内訳

●総務費	
一般管理費	144,153千円
●医業費	
医療用機械器具費	18,295千円
医療用消耗器材費	4,540千円
医療用衛生材料費	42,955千円

## 後期高齢者医療特別会計

予算総額759,848千円（前年度比+43,332千円）

後期高齢者医療の保険料率は、兵庫県後期高齢者医療広域連合が算定し、令和6年度は2年に一度の改定の年となります。所得に応じて負担する所得割は11.24%（前年度比0.96%増）、被保険者が等しく負担する均等割額は52,791円（前年度比2,644円増）となります。

予算額増額の主な要因は、被保険者数の増加、保険料率の改定による保険料収入の増加と、それに伴う後期高齢者医療広域連合への納付金の増加によるものです。

### 歳入の主な内訳

●後期高齢者医療保険料	566,142千円
●繰入金	
事務費繰入金	20,945千円
保険基盤安定繰入金	171,580千円
●諸収入	
延滞金	110千円
保険料還付金	1,020千円

### 歳出の主な内訳

●総務費	
一般管理費	17,946千円
徴収費	2,599千円
●後期高齢者医療広域連合納付金	
後期高齢者医療広域連合納付金	737,833千円
●諸支出金	
保険料還付金	1,000千円
●予備費	
	450千円

# 介護保険特別会計（介護保険事業勘定）

予算総額5,268,460千円（前年度比+312,070千円）

令和6年度は、第9期介護保険事業計画（令和6年～令和8年度）の初年度となり、計画に基づき事業を実施します。介護保険では計画を3年ごとに策定し、その間に必要な介護サービスの見込量や保険給付費を推計し、65歳以上の第1号被保険者の介護保険料を算出しています。

第9期計画期間中の令和7年には、団塊の世代のすべてが後期高齢者（75歳以上）となり、今後も後期高齢者の割合はさらに増加傾向にあると見込んでいます。そういった中で令和6年度の介護給付費は、今後の要介護認定者や給付費の推計と介護報酬改定等の要因から、保険給付費を4,927,198千円（前年度比105.7%）としました。

第9期においても、高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、高齢者の生活における様々な場面を適切に支え合う仕組み（＝地域包括ケアシステム）を推進するとともに高齢者の自立支援・重度化防止や医療・介護連携の推進、地域共生社会の実現をめざして事業を行います。

地域支援事業では、高齢者の自立支援と重度化防止にむけ19のまちづくり協議会に整備した「地区いきいき塾」の安定運営と事業所スタッフへの継続支援と自治会単位の「いきいき倶楽部」の立ち上げや継続支援等の地域づくりを行います。あわせて介護予防把握事業として、高齢者の虚弱状況を把握し、介護予防事業の資源等を紹介する訪問やハイリスク者に対する早期の予防介入を進めていきます。また、口腔・栄養面からも虚弱状態にならないように教室等を実施し、アプローチしていきます。

## 歳入の主な内訳

●保険料	
第1号被保険者保険料	1,055,716千円
●国庫支出金	
介護給付費負担金	877,052千円
調整交付金	299,979千円
地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	17,397千円
地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	34,722千円
●県支出金	
介護給付費負担金	724,287千円
地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	10,873千円
地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	17,366千円
●支払基金交付金	
介護給付費交付金	1,330,342千円
地域支援事業支援交付金	23,487千円
●繰入金	
介護給付費繰入金	615,900千円
低所得者保険料軽減繰入金	43,657千円
地域支援事業繰入金	65,508千円
職員給与等繰入金	51,926千円
事務費繰入金	66,411千円
介護給付費準備基金繰入金	31,845千円

## 歳出の主な内訳

●総務費	
一般管理費	70,855千円
連合会負担金	524千円
賦課徴収費	5,134千円
介護認定審査会費	17,876千円
介護保険運営協議会費	24,667千円
介護保険事業計画策定事業費	230千円
●保険給付費	
居宅介護（介護予防）サービス給付費	1,577,579千円
地域密着型介護（介護予防）サービス給付費	782,585千円
施設介護サービス給付費	2,029,287千円
居宅介護（介護予防）サービス計画給付費	238,610千円
高額介護・高額医療合算サービス費	128,706千円
福祉用具購入費・住宅改修費	28,562千円
特定入所者介護（介護予防）サービス費	138,564千円
審査支払手数料費	3,305千円
●地域支援事業費	
介護予防・日常生活支援総合事業費	87,033千円
包括的支援事業・任意事業	74,709千円
保健福祉事業費	4,254千円

## 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

予算総額17,414千円（前年度比△287千円）

西部指定介護予防事業所（11,551千円）、東部指定介護予防事業所（5,620千円）の運営補助金及びシステム保守料等（243千円）を計上しています。

指定介護予防支援事業は、地域包括支援センターが事業者指定を受け実施するものであり、丹波篠山市では西部地域包括支援センター及び東部地域包括支援センターを丹波篠山市社会福祉協議会に業務委託を行い実施しています。

### 歳入の主な内訳

#### ●繰入金

一般会計繰入金 17,414千円

### 歳出の主な内訳

#### ●介護サービス事業

介護予防サービス事業費 17,414千円

## 水道事業会計

収益的支出1,946,952千円（前年度比△65,427千円）

資本的支出1,274,750千円（前年度比+78,343千円）

本年度の建設改良事業としては、今田加圧所や西新町浄水場などで経年劣化したポンプ設備・濁度計・水位計の更新工事や、栗柄や箱谷、真南条中等の各地区で耐用年数を経過し老朽化した水道管の更新工事（総延長約2,430m）を行うとともに、次年度の水道管の更新工事に向けて設計を進め、計画的に施設及び老朽管を更新していきます。また、水道管漏水調査の新たな手法として人工衛星画像を活用したデジタル技術による漏水調査を実施し、安定的な水道水の供給及び有収率の向上に努めていきます。

経営面として、収益的収入は給水収益や高料金対策繰入金、長期前受金などの減により減少するものの、収益的支出は施設設備の減価償却が進んだことによる減価償却費の減及び企業債償還が進んだことによる企業債利息の減により減少します。また、資本的収入は建設改良費の増に伴う企業債が増加し、資本的支出は老朽化施設更新等にかかる建設改良費の増により増加します。

人口の減少傾向に伴い給水収益の減少が見込まれるなか、設備投資のため借入を行ってきた企業債の償還も大きな負担となっており、水道事業の経営はますます厳しくなると予測されますが、健全で安定した経営に努め、水道料金の現状維持を図っていきます。

### 収益的収入及び支出の主な内訳

#### ●水道事業収益〔2,165,334千円〕

営業収益 1,304,827千円  
 営業外収益 860,506千円  
 （うち一般会計繰入金 494,747千円）  
 特別利益 1千円

#### ●水道事業費用〔1,946,952千円〕

営業費用 1,768,718千円  
 営業外費用 158,231千円  
 特別損失 3千円  
 予備費 20,000千円

当年度収支は218,382千円の利益を見込みます。また、一般会計繰入金は総務省の基準に基づく繰入です。

### 資本的収入及び支出の主な内訳

#### ●資本的収入〔433,171千円〕

企業債 419,300千円  
 固定資産売却代金 1千円  
 負担金 13,870千円

#### ●資本的支出〔1,274,750千円〕

建設改良費 450,824千円  
 企業債償還金 823,926千円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額841,579千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額39,730千円、過年度分損益勘定留保資金549,674千円、当年度分損益勘定留保資金1,001千円、減債積立金187,957千円及び建設改良積立金63,217千円で補てんします。



## 下水道事業会計

収益的支出2,570,034千円（前年度比△107,793千円）

資本的支出2,568,322千円（前年度比△35,884千円）

本年度の建設改良事業としては、下水道施設の長寿命化に向けた「ストックマネジメント事業」として、2カ年計画の2年目となる住吉浄化センターの改築更新工事、篠山処理区の管路劣化対策更新工事、古市南部処理施設の機能強化対策工事、全体計画策定業務（特環）を行います。また、広域化事業として、大山処理区の管路施設設計業務、西紀中央処理区の管路施設整備工事を行い、機器更新事業として、篠山処理区等の処理場設備及びマンホールポンプ場設備の経年劣化した機器の更新工事などを進め、計画的な施設の更新によって安定的な下水処理に努めていきます。

経営面として、収益的収入は下水道使用料や他会計補助金、長期前受金の減により減少するものの、収益的支出は施設設備の減価償却が進んだことによる減価償却費の減及び企業債償還が進んだことによる企業債利息の減により減少します。また、資本的収入は建設改良費の減に伴い国庫補助金や企業債、他会計補助金が減少しますが、資本費平準化債の借入増により総額は増加します。資本的支出は企業債償還金が増加するものの、施設設備更新等にかかる建設改良費の減少により総額は減少します。

人口の減少傾向に伴い下水道使用料の減少が見込まれるなか、下水道施設を整備するため借入を行ってきた企業債の償還やその設備の更新費用が大きな負担となっており、下水道事業の経営はますます厳しくなると予測されますが、健全で安定した経営に努めていきます。

### 収益的収入及び支出の主な内訳

● 下水道事業収益〔2,570,522千円〕	
営業収益	617,778千円
営業外収益	1,952,743千円
（うち一般会計繰入金	1,288,876千円）
特別利益	1千円
● 下水道事業費用〔2,570,034千円〕	
営業費用	2,321,280千円
営業外費用	243,751千円
特別損失	3千円
予備費	5,000千円

当年度収支は488千円の利益を見込みます。また、一般会計繰入金の一部は総務省の基準に基づく繰入です。

### 資本的収入及び支出の主な内訳

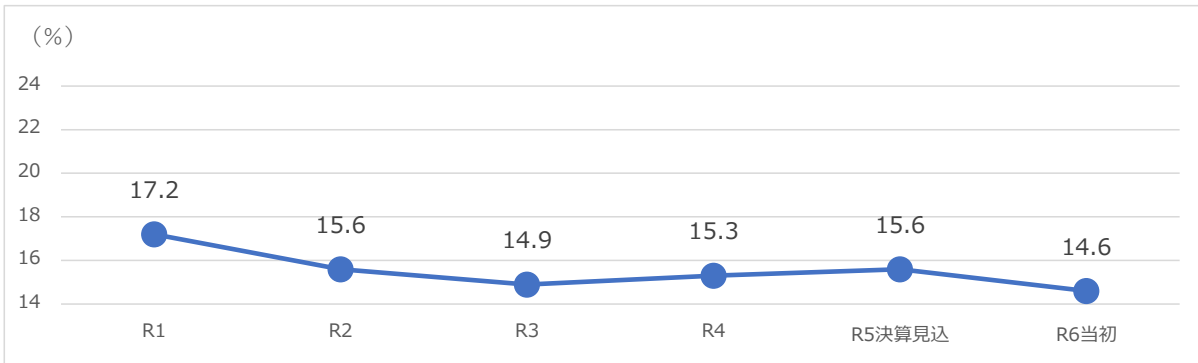
● 資本的収入〔1,663,717千円〕	
企業債	1,509,700千円
固定資産売却代金	1千円
負担金	3,296千円
補助金	137,400千円
補償金	13,320千円
● 資本的支出〔2,568,322千円〕	
建設改良費	364,445千円
企業債償還金	2,203,877千円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額904,605千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,128千円、過年度分損益勘定留保資金442,203千円、当年度分損益勘定留保資金443,274千円で補てんします。

## 4 主な財政指標など

### ◆実質公債費比率

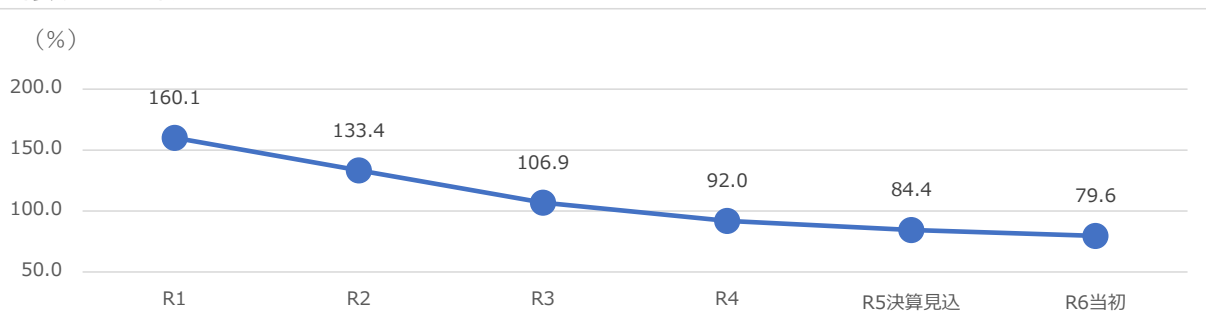
市の借入金（市債）の返済額（公債費）の大きさを、市の財政規模に対する割合（3ヶ年平均）で表したものです。



3ヶ年平均の比率は令和5年度決算見込みでは前年度から上昇するものの、臨時地方道整備事業債や合併特例債などの償還終了に伴う元利償還金の減少や、資本費平準化債の発行増額に伴う準元利償還金の減少により、令和6年度当初予算では1.0%下降し、14.6%となる見込みです。

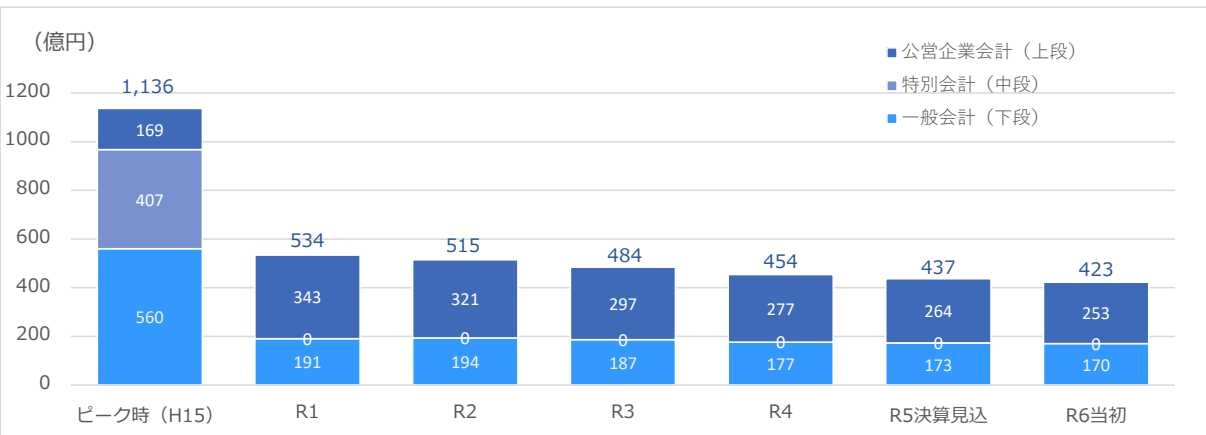
### ◆将来負担比率

地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。



合併特例債などの償還が進んでおり、地方債残高は令和5年度決算見込に比べ365百万円減少する見込みです。また、公営企業会計の企業債償還も進み、公営企業への繰入見込額も減少することから、比率は緩やかに下降し、令和6年度当初予算では79.6%となる見込みです。

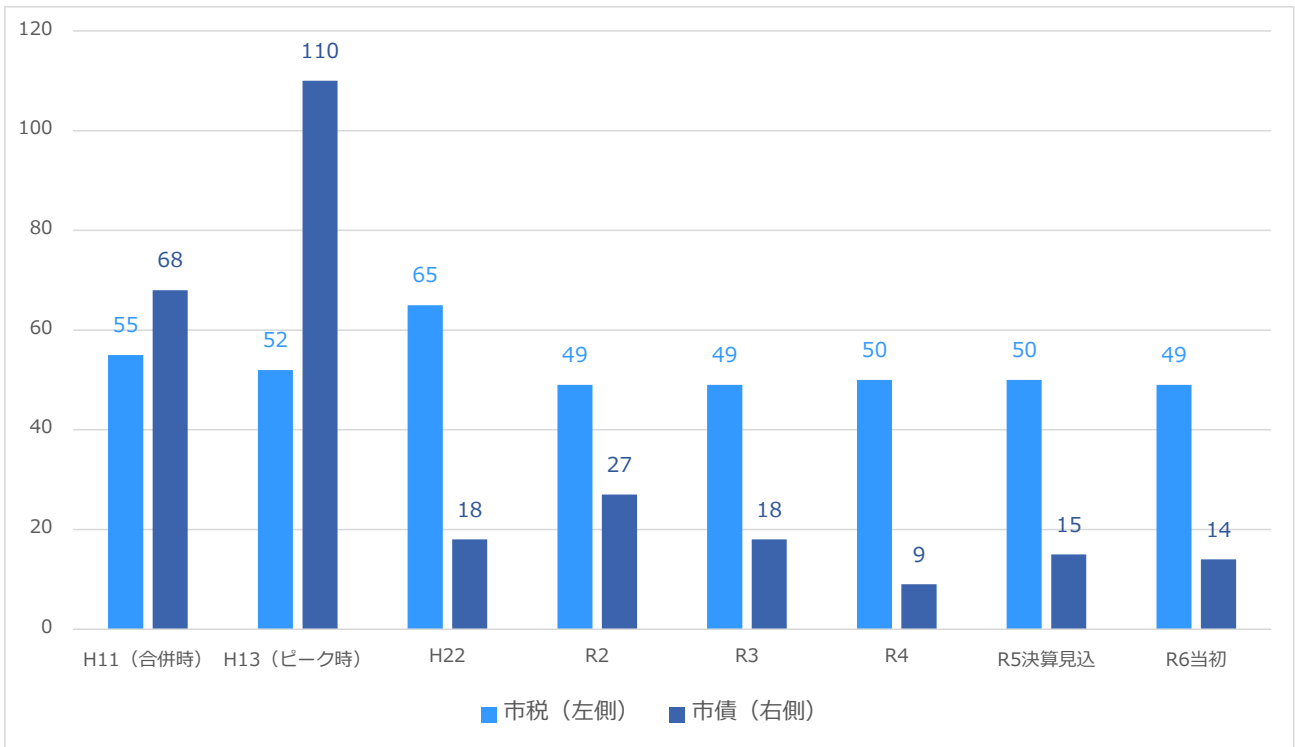
### ◆市債残高



令和6年度の一般会計の市債残高は、令和5年度決算見込と比べ3億円減の170億円となる見込みです。また、公営企業会計の市債残高は、令和5年度決算見込と比べ11億円減の253億円となる見込みです。丹波篠山市全体の市債残高は423億円となり、ピーク時の平成15年度に比べて713億円の減となります。

## ◆市税と市債発行の推移

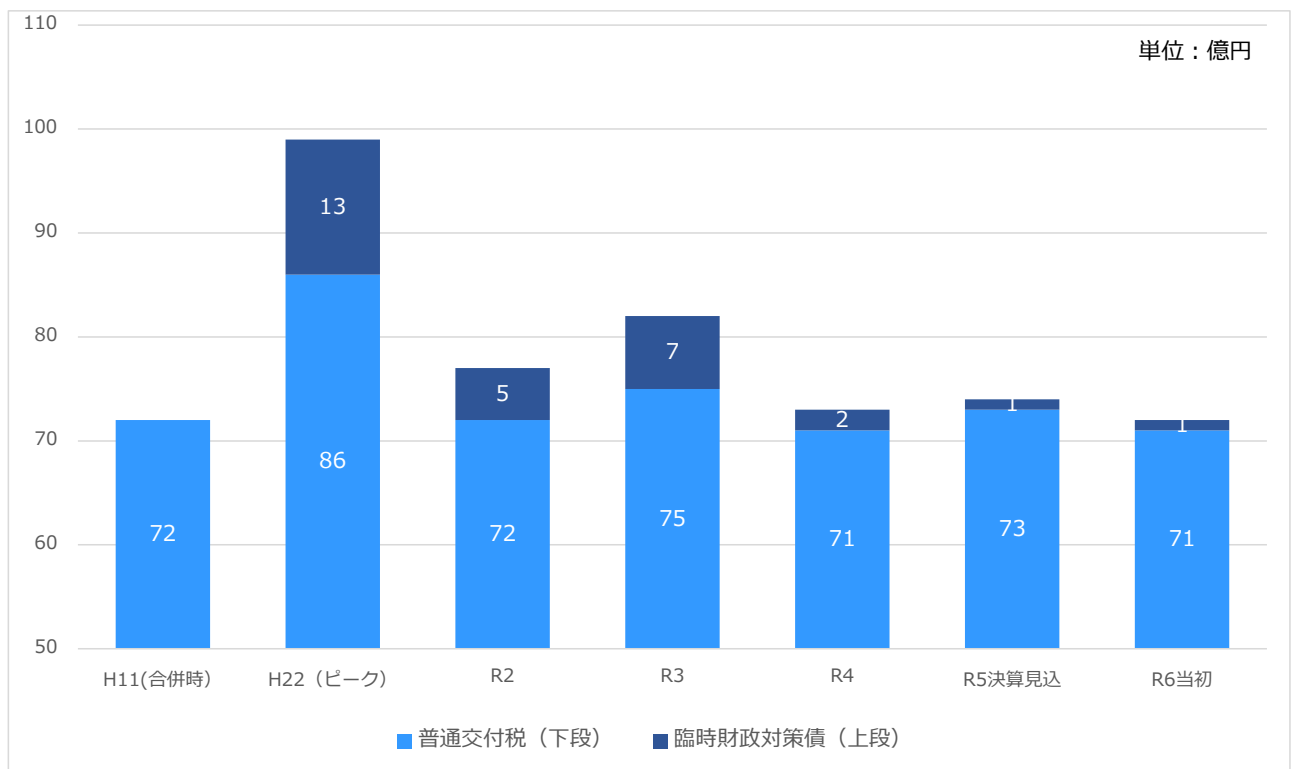
単位：億円



※決算額

## ◆普通交付税等の推移

単位：億円



※決算額

## ◆主な財政指標

単位：千円、%

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
経常収支比率	100.7	94.8	94.7	101.2	96.7	97.6	99.2
起債制限比率（3ヶ年平均）	12.6	12.0	11.5	9.9	8.8	8.0	7.8
実質公債費比率（3ヶ年平均）	22.7	22.4	22.6	21.2	19.8	19.8	19.2
将来負担比率	247.1	239.2	219.1	219.0	191.7	191.0	187.2
財政力指数	0.438	0.435	0.430	0.407	0.404	0.404	0.405
標準財政規模等	16,045,189	15,143,297	14,703,024	14,335,070	14,349,271	14,197,576	13,787,491

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 決算見込	令和6年度 当
経常収支比率	94.0	95.0	92.2	87.8	94.9	95.5	95.6
起債制限比率（3ヶ年平均）	7.2	6.2	5.4	5.1	5.7	6.1	6.0
実質公債費比率（3ヶ年平均）	19.1	18.8	15.6	14.9	15.3	15.6	14.6
将来負担比率	177.0	160.1	133.4	106.9	92.0	84.4	79.6
財政力指数	0.435	0.451	0.449	0.421	0.409	0.409	0.417
標準財政規模等	13,928,644	13,686,106	14,021,694	14,478,607	13,820,067	13,897,288	13,624,926

## ◆会計別地方債残高

単位：千円

会計区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高
一般会計	33,894,620	30,211,347	26,689,500	24,779,072	22,464,635	20,661,838	19,069,273
住宅資金特別会計	26,060	20,601	16,819	12,971	9,972	7,366	2,047
下水道事業特別会計 （公共下水道）	11,712,746	11,298,471	10,933,532	10,537,483	10,221,832	10,025,033	9,722,180
下水道事業特別会計 （特定環境保全公共下水道）	11,421,507	11,027,202	10,634,403	10,230,999	9,827,074	9,421,420	9,031,917
農業集落排水事業特別会計	9,655,064	9,291,633	8,968,820	8,577,501	8,227,244	7,828,112	7,454,209
国民健康保険特別会計 （直営診療所）							
特別会計	32,815,377	31,637,907	30,553,574	29,358,954	28,286,122	27,281,931	26,210,353
水道事業会計	15,710,916	15,212,966	14,642,881	14,014,168	13,494,943	12,946,727	12,476,985
公営企業会計	15,710,916	15,212,966	14,642,881	14,014,168	13,494,943	12,946,727	12,476,985
合 計	82,420,913	77,062,220	71,885,955	68,152,194	64,245,700	60,890,496	57,756,611

会計区分	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 見込額	令和6年度 見込額
	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高	未現在高
一般会計	18,617,337	19,081,513	19,449,936	18,762,808	17,701,296	17,348,057	16,983,552
住宅資金特別会計	1,043						
下水道事業特別会計 （公共下水道）	9,331,005						
下水道事業特別会計 （特定環境保全公共下水道）	8,498,818						
農業集落排水事業特別会計	7,003,692						
国民健康保険特別会計 （直営診療所）	10,700	13,100	16,560	16,340	12,600	15,060	15,290
特別会計	24,845,258	13,100	16,560	16,340	12,600	15,060	15,290
水道事業会計	11,725,452	11,067,823	10,369,726	9,665,677	8,861,097	8,522,996	8,135,200
下水道事業会計		23,273,104	21,708,966	20,048,250	18,835,185	17,828,361	17,180,284
公営企業会計	11,725,452	34,340,927	32,078,692	29,713,927	27,696,282	26,351,357	25,315,484
合 計	55,188,047	53,435,540	51,545,188	48,493,075	45,410,178	43,714,474	42,314,326

## ◆基金残高

単位：千円

基金名	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	残高	残高	残高	残高	残高見込	当	初積立額	取崩額	残高	
財政調整基金	1,516,772	1,692,857	1,912,903	1,864,125	1,633,109	1,633,109	38	949,000	684,147	
減債基金	143,812	333,958	586,486	535,958	483,768	483,768	11	70,807	412,972	
その他特目基金	2,707,181	2,556,671	2,479,123	2,397,057	2,145,152	2,145,152	433,632	715,683	1,863,101	
うち主な基金	公共施設整備基金	69,635	83,264	131,121	129,551	69,642	69,642	4,415	55,551	18,506
	丹波篠山ふるさと基金	115,607	200,619	204,408	153,815	166,269	166,269	355,741	352,077	169,933
	地域振興基金	1,785,173	1,512,305	1,347,249	1,271,642	1,185,022	1,185,022	5,150	151,613	1,038,559
	義務教育施設整備基金	89,809	119,093	138,450	138,452	104,270	104,270	3	51,363	52,910
一般会計合計	4,367,765	4,583,486	4,978,512	4,797,140	4,262,029	4,262,029	433,681	1,735,490	2,960,220	

## ◆会計別当初予算額一覧

単位：千円、%

会計区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増減額	前年度比
一般会計	23,354,000	23,039,000	315,000	1.4
一般会計計	23,354,000	23,039,000	315,000	1.4
国民健康保険特別会計	5,119,750	5,173,100	△ 53,350	△ 1.0
事業勘定	4,901,485	4,952,816	△ 51,331	△ 1.0
直営診療所勘定	218,265	220,284	△ 2,019	△ 0.9
後期高齢者医療特別会計	759,848	716,516	43,332	6.0
介護保険特別会計	5,285,874	4,974,091	311,783	6.3
介護保険事業勘定	5,268,460	4,956,390	312,070	6.3
介護サービス事業勘定	17,414	17,701	△ 287	△ 1.6
特別会計計	11,165,472	10,863,707	301,765	2.8
水道事業会計	3,221,702	3,208,786	12,916	0.4
下水道事業会計	5,138,356	5,282,033	△ 143,677	△ 2.7
公営企業会計計	8,360,058	8,490,819	△ 130,761	△ 1.5
合計	42,879,530	42,393,526	486,004	1.1



◆引き上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる  
**社会保障４経費 その他社会保障施策に要する経費**

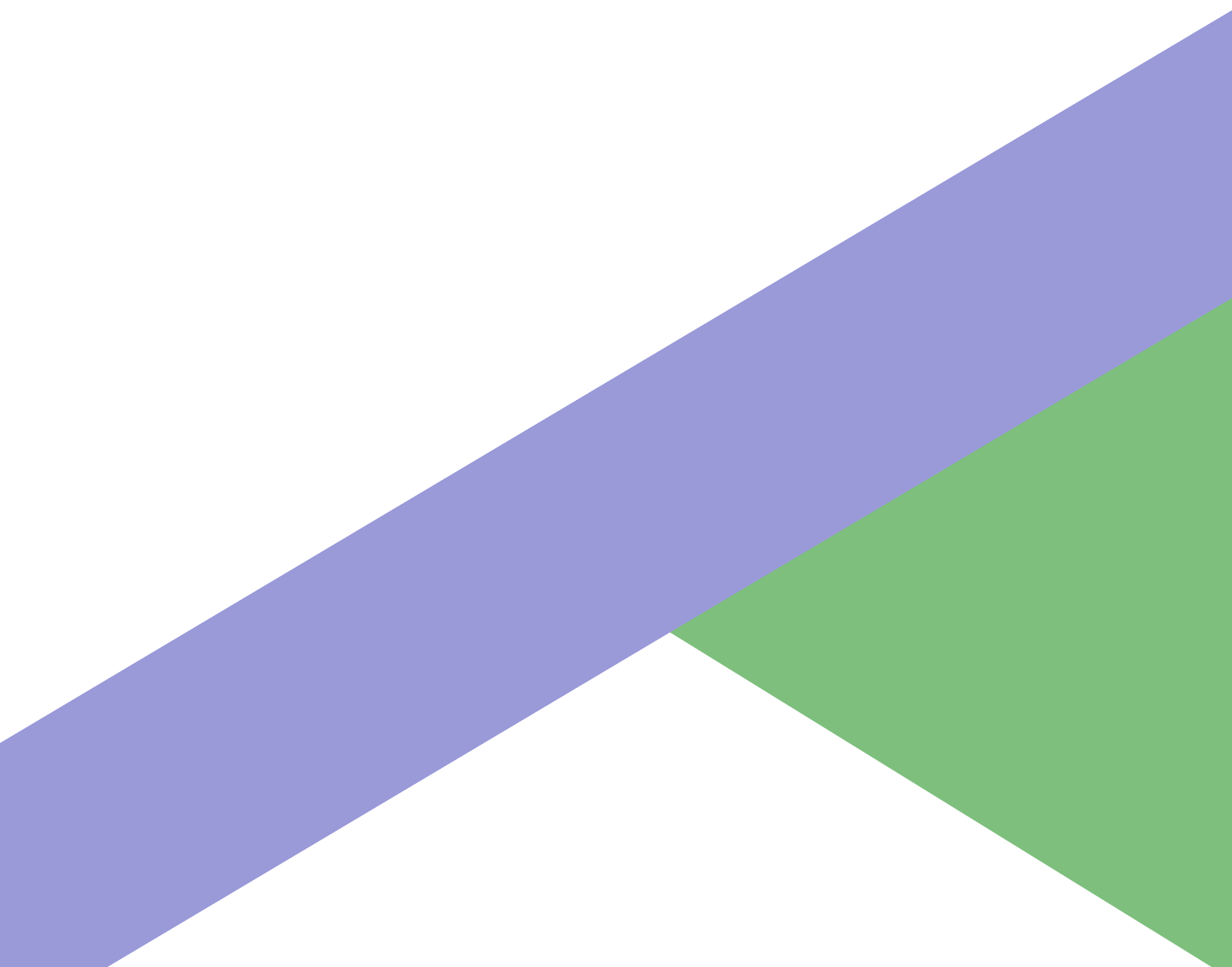
1. 引き上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）収入見込額 **520,113千円**  
 2. 社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 **5,632,785千円**  
 （実際に引上げ分の地方消費税交付金を充てた経費）

単位：千円

項 目	予 算 額	特定財源			一般財源		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	地方消費税交 付金（社会保 障財源化分）	その他の一般 財 源	
社会福祉	社 会 福 祉 総 務 費	202,806	12,152	0	50	27,386	163,218
	老 人 福 祉 費	113,194	8,091	0	10,118	13,648	81,337
	高 齢 期 移 行 者 医 療 費	1,989	948	0	1	149	891
	老 人 福 祉 セ ン タ ー 費	8,215	0	0	362	1,128	6,725
	障 害 者 福 祉 費	1,520,702	985,762	2,900	2,512	76,084	453,444
	障 害 者 医 療 費	114,914	48,258	0	12,138	7,833	46,685
	児 童 福 祉 総 務 費	336,077	74,277	4,500	37,452	31,588	188,260
	母 子 福 祉 医 療 費	165,984	37,927	0	761	18,290	109,006
	児 童 福 祉 施 設 費	513,477	0	0	47,307	66,980	399,190
	生 活 保 護 総 務 費	8,924	3,226	0	0	819	4,879
	生 活 保 護 扶 助 費	378,783	285,089	0	0	13,463	80,231
小 計	3,365,065	1,455,730	7,400	110,701	257,368	1,533,866	
社会保険 (繰出金)	国 民 健 康 保 険 事 業	376,327	180,784	0	0	28,096	167,447
	介 護 保 険 事 業	860,816	32,742	0	0	118,980	709,094
	後 期 高 齢 者 保 健 事 業	192,525	128,684	0	0	9,173	54,668
	小 計	1,429,668	342,210	0	0	156,249	931,209
保健衛生	保 健 衛 生 総 務 費	594,916	32,778	0	37,236	75,419	449,483
	予 防 費	220,333	5,797	0	6,524	29,888	178,124
	健 康 福 祉 セ ン タ ー 費	22,803	0	11,600	2,929	1,189	7,085
	小 計	838,052	38,575	11,600	46,689	106,496	634,692
合 計	5,632,785	1,836,515	19,000	157,390	520,113	3,099,767	



# 令和6年度 主な事業



gimbels

# 丹波篠山 主要事業

## 地域とくらし

### 公共交通

予算額：49,532千円  
一般財源：24,832千円

暮らしに直結した移動手段としての公共交通が求められている中、通勤・通学にかかる路線バスを維持しながら、乗降場所と時間の自由度が高く、かつ、大型車両ではなく小型で小回りの利く車両を用いた新しい予約制乗合交通である「デマンド型乗合交通」を導入します。

令和6年9月から、城北と畑地区、村雲と雲部地区及び福住と日置地区の3つのエリアから城下町を結ぶ形で運行を開始します。また、西紀、丹南、今田地域におけるデマンド型乗合交通は令和7年4月から始められるように取り組みます。

(創造都市課)

### ワクワク農村未来プランの推進

予算額：8,600千円 一般財源・基金：8,600千円

少子高齢化が進む中、集落をどう守るかという課題の解決に向け、地域で知恵を出し合い、新しいアイデアで活性化をめざす取組を支援しています。

集落を未来につなぐ新たなチャレンジに向け、1自治会あたり上限10万円を補助する「ワクワク農村創生補助金」を多くの自治会で活用いただき、地域の活性化を支援します。



(地域振興課)

### 特定地域づくり事業協同組合

予算額：6,250千円 一般財源：4,630千円

福住地区を中心とした東部エリアで特定地域づくり事業協同組合の設立を支援します。この制度は、事業者ごとに通年の雇用が確保しにくい季節性の高い仕事を組合でつなぎ合わせ、通年の安定した仕事を作り出し、移住者への仕事づくりなど新たな雇用を生み出すための仕組みです

(創造都市課)



### 地域コミュニティ施設の整備 (旧保健センター・旧波多野邸)

予算額：44,783千円 一般財源：563千円

旧保健センター（村雲地区）と旧波多野邸（西紀南地区）について、村雲地区及び西紀南地区の地域活動の活動拠点として活用できるように、整備を進めます。

(地域振興課)



### 地元就職の促進 と人材確保

予算額：2,600千円  
一般財源：2,600千円

「しごと情報サイト」のLINE登録を促し、定期的な情報提供の充実に取り組みます。

また、出展事業等補助金を拡充し、就職情報ウェブサイトを活用した採用活動を支援します。

(創造都市課)

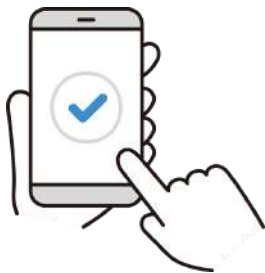


## 行政手続きのオンライン化などのDX推進

予算額：5,706千円 一般財源：2,856千円

令和5年度に策定したDX推進計画に基づき、市民サービスのDX、地域社会のDX、行政事務のDXを推進します。新たに「行かなくてよい窓口」の取り組みとして、公式LINEを活用した各種証明書のオンライン申請を導入します。あわせて効果的な情報発信などに取り組みます。

(ブランド戦略課)



## 消防団の処遇改善等

予算額：102,160千円  
一般財源：17,560千円

消防団全団員の活動服を、より動きやすく夜でもわかりやすい新基準服へ更新し、団員活動の機能性・安全性の向上を図ります。また、消防施設の整備では、消防車両タンク車1台、ポンプ車1台の更新、消防団詰所兼車庫1箇所の改修を行います。

(市民安全課)



## ごみ分別・減量・資源化

予算額：248,985千円 基金：16,702千円

プラスチックごみゼロをめざし、現在分別収集している容器包装プラスチックごみに加え、令和7年1月から製品プラスチックごみを収集する「プラスチックごみ一括回収」を実施するため、必要な施設整備を行います。

(清掃センター)



## 多文化共生、外国人住民への支援

予算額：1,926千円 一般財源：1,086千円

市のホームページに外国人向けサイトを開設し、外国人市民が生活する上で必要な行政情報や生活情報を、多言語と「やさしい日本語」で発信します。また、令和6年10月に市役所内に外国人相談窓口を開設します。

(地域振興課)



## 带状疱疹ワクチン接種助成事業

予算額：1,864千円  
一般財源：944千円

带状疱疹は、水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに帯状に出る皮膚疾患で、特に50歳以上で発症率が高くなっています。

50歳以上でワクチン接種を希望する方に対して、1人1回4,000円の助成を行い、带状疱疹の発症及び重症化予防に取り組みます。

(健康課)



## 新型コロナウイルス予防接種事業

予算額：35,045千円  
一般財源：35,045千円

新型コロナワクチンの予防接種については、インフルエンザ予防接種と同様にB類疾病の定期予防接種となります。

65歳以上の方、及び60歳から64歳までの対象となる方に対して令和6年秋からの定期接種化にむけて速やかな接種体制を構築し実施していきます。

(健康課)





gimbels

# 丹波篠山 主要事業

## 子育ていちばん

### 子育て世帯への支援

予算額：72,500千円 一般財源・基金：55,417千円

丹波篠山市においても全国と同様に少子化が加速しています。市民が安心して子どもを育てることができるよう、少子化対策の一貫として妊娠時からトータル最大50万円を給付し経済的支援の充実を図ります（出生児1人あたり30万円給付、第3子以降については50万円給付）。

（社会福祉課、健康課）



### 新生児誕生祝品

#### 「丹波篠山 森からのおくりもの」

予算額：2,364千円 基金：2,364千円

次代の丹波篠山市を担う子どもの誕生を祝うとともに、乳幼児期から豊かな感性と自然への愛着を育むため、新生児誕生祝品として丹波篠山産材の積み木セットを平成6年4月1日以降に生まれた子どもに4カ月健診の際などに贈呈します。

（子育て企画課）



※写真はイメージです



※写真はイメージです

### 学校施設の大規模改修とスクールバス更新

予算額：188,541千円 一般財源・基金：10,841千円

西紀中学校と多紀小学校で外壁等の大規模改修工事を、篠山養護学校で体育館空調設備改修工事を行います。また、スクールバス更新計画に基づき、城東地区のスクールバスの更新を行います。

（学事課）

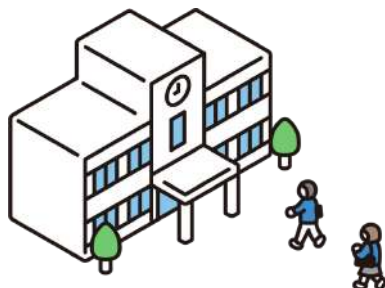


### 不登校児童生徒への支援

予算額：7,910千円  
一般財源：4,235千円

不登校児童生徒支援員を新たに7名追加配置し、校内での学習や生活への支援を行います。また、個々の児童生徒の状況に応じた多様な支援が行われるよう、市内の民間通所施設（フリースクール）と連携を図り、一定の条件のもと、モデル事業として支援を行います。

（学校教育課）



### （仮称）城東こども園の整備

予算額：38,120千円 一般財源：120千円

城東保育園・かやのみ幼稚園は園舎の老朽化が進んでおり、丹波篠山市過疎地域持続的発展計画を踏まえ、園関係者・地域住民などで両施設のあり方を検討、保護者アンケートを通じて、両園を統合し、こども園化することで合意が得られたことから、城東中学校跡地に（仮称）城東こども園の新築整備に向けての取り組みを始めます。

（保育教育課）



※かやのみ幼稚園



※城東保育園

Simbols

# 丹波篠山 主要事業

## 農都と環境

### 農都のめぐみ米の推進

予算額：12,250千円 基金：12,250千円

栽培方法が環境負荷低減や生態系に配慮されていることを農都のめぐみ米として認証する制度を創設し、流通体制の整備や市内外への周知に取り組みます。

また、補助金を10アールあたり2,000円に増額するとともに、認証制度に取り組む集落営農組織や農業者グループに助成し、農都のめぐみ米のさらなる発展を促します。

(農都政策課)



### 集落農業守り隊

予算額：30,000千円  
一般財源：12,700千円

市内の大多数を占める小さな農家を守るため、集落の近隣農地を預かり集落の担い手として経営できるよう、3戸以上の共同申請に対してトラクター等の農業機械の導入を支援する「集落農業守り隊応援事業」継続するとともに集落の中核的な黒大豆栽培家の育成を図るため、黒大豆機械を対象に拡充し、作業の省力化を推進します。

(農都政策課)



### オーガニックビレッジ宣言

予算額：8,200千円 一般財源：200千円

令和5年4月にオーガニックビレッジを宣言しました。令和6年度は、実践事例集を作成し、初心者向けの有機農業講座を開催します。

そして栽培された有機野菜・お米の給食使用、生産農家による食育授業、オーガニックEXPOの出展などをおして、流通・消費の面からも地域ぐるみで有機農業を推進します。

(農都政策課)



### 森林整備の担い手の育成

予算額：950千円 一般財源：950千円

新たな林業の担い手の確保策として「自伐型林業」の導入の研究を行い、市民の方々に先ずは自伐型林業の周知を図るとともに自伐型林業を行う方々が活躍できる補助金など施策の構築を行います。

(森づくり課)



### 電気自動車の導入

予算額：16,068千円  
一般財源：2,368千円

2050年ゼロカーボンの実現に向けた取り組みの一環として、公用車の更新にあたり電気自動車を5台導入し、ガソリン使用量（温室効果ガス排出量）の削減に努めるとともに、環境意識の向上に取り組みます。

(管財契約課、学校教育課)



Symbols

# 丹波篠山 主要事業

## 魅力向上

### 丹波篠山国際博

予算額：38,326千円  
基金：36,658千円

丹波篠山の良さを全国の方々に知っていただき、市のブランド力のさらなる向上につなげるため、令和7年4月1日から1年間の会期で「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」を開催します。令和6年度は、オール市民参加で、国内外からの来訪者をお迎えする準備を進めます。  
(商工観光課)



### 伝統産業の振興（陶の郷の改修）

予算額：117,698千円 一般財源：32,541千円

「丹波伝統工芸公園立杭陶の郷」について、多言語対応など展示改修を行い、来館者の増加と各窯元への周遊促進を図るとともに施設の長寿命化工事に取り組みます。また、登窯の発掘調査を行い、丹波焼の歴史・文化を体系的に整理します。  
(商工観光課、文化財課)



### 河合雅雄先生の顕彰

予算額：459千円  
基金：459千円

名誉市民故河合雅雄氏のご功績を称えてご紹介し、自然保護や野生動物との共生、歴史文化を活かすまちづくりなどのお教を後世に語り継ぐため、河合雅雄氏顕彰室「万兎（まと）の部屋」を市民センター図書コーナー内に設置し、令和6年4月にオープニングセレモニーを開催します。  
(秘書広報課)



### 道の駅の整備

予算額：27,943千円  
一般財源：12,868千円

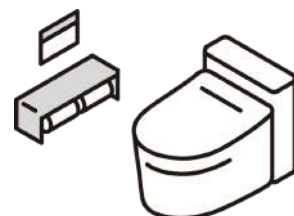
市民や来訪者の方々に愛され多くの人が集い訪れたくなる癒やしの空間として、丹波篠山の素晴らしい景観と地域資源の活用と交流による地方創生が生み出す地域活性化拠点となるよう、国・県などの関係機関との協議を重ね道の駅設置を目指します。  
(地域整備課)



### 公衆トイレ改修工事

予算額：17,288千円  
一般財源：288千円

三の丸広場、河原町駐車場、畑スポーツ施設及び篠山総合スポーツセンター（屋外）におけるトイレ改修を行い、観光便益施設や市公共施設の利便性の向上と受入環境の充実を図ります。  
(地域整備課、社会教育課)





# その他の主要事業

単位:千円

番号	事業名	課名	説明	事業費	うち一般財源・基金
1	電子計算費	ブランド戦略課	<p>≫国が進めている基幹システムの標準化に向け、現在の基幹システムをガバメントクラウドへと移行します。</p>	111,804	0
2	今田まちづくりセンター管理費	地域振興課	<p>≫今田まちづくりセンターにエレベーターを設置します。</p>	4,411	511
3	公民館改修助成事業	地域振興課	<p>≫集落の公民館等を新築、大規模改修、改築及び増築する場合に事業費の一部を助成します。</p> <p>※予定公民館                      ①塩岡 ②奥山 ③福住上 ④畑市 ⑤真南条下                      ⑥新庄 ⑦佐倉 ⑧今田町芦原新田 ⑨西谷                      ⑩垣屋 ⑪本郷 ⑫口阪本 ⑬小倉 ⑭黒石</p>	7,050	7,050
4	ふれあい館運営費	人権推進課	<p>≫計画により、ふれあい館に順次エレベーターを設置します。また、味間ふれあい館の照明LED化を実施します。</p>	9,979	1,079
5	体育館管理費	中央公民館	<p>≫川代体育館の長寿命化及び照明LED化を実施します。</p>	5,630	630
6	妊娠・出産包括支援事業	健康課	<p>≫低所得者の妊婦に対する経済的負担の軽減を図るため、初回の産科受診料について1万円を上限に助成します。</p>	200	100
7	特産物振興事業	農都政策課	<p>≫県事業（市随伴）廃止により市単事業として事業実施するとともに、面積要件を緩和します。</p> <p>※山の芋用機械（対象：山の芋栽培面積10a以上の農業者等）                      灌水装置、アシストスーツ、防草シート巻き取り機、畝立て整形機、ロールペーラー等                      栗用機械（対象：栗園面積20a以上の農業者等）                      防除機、自走式草刈り機、冷蔵庫、高枝電動剪定ばさみ</p>	2,975	2,975
8	ため池等整備事業	農都整備課	<p>≫古市地区の水利施設の更新工事に向けた実施設計及び味間北地区にて水利施設の機能診断を事業採択に向けて実施します。また、市内1地区でため池定期点検を実施します。（5年に1回の定期点検）</p>	18,900	720
9	鳥獣被害防護事業	森づくり課	<p>≫獣害防護柵の効果向上及び野生動物との住み分けを図るバッファゾーンを設置します。</p> <p>※森林整備業務2.0ha（小野奥谷・幡路地区。サルC群被害地域）</p>	5,426	5,426
10	獣がい対策推進事業	森づくり課	<p>≫住民主体の鳥獣被害対策を支援し、かつ、人口減少・高齢化が進む地域に対しては多様な人材の参画を促し、地域を元気にする鳥獣被害対策を推進する人材「獣がい対策支援員」を2名配置します。</p>	8,184	8,184
11	県単独補助治山事業	森づくり課	<p>≫林地保全上の必要な施設を設置し、山地災害による被害の防止及び保安林の機能を維持強化することを目的とし奥原山地内の山腹工事を実施します。</p>	10,599	68

# その他の主要事業

単位:千円

番号	事業名	課名	説明	事業費	うち一般財源・基金
12	観光客誘致促進事業	商工観光課	≫里山暮らしツアー等、本市の魅力を広くアピールする旅行商品を作成する、ウイズささやまに対し、テーマ型の「地域おこし協力隊」隊員を1名派遣します。	4,796	4,796
13	道路維持管理費	地域整備課	≫市道環境整備のため、植栽管理委託の実施個所を追加します。 ※市内32箇所実施予定（城下町周辺を追加。前年度24箇所）	14,539	14,539
14	国庫補助道路整備事業	地域整備課	≫令和5年度に引き続き、福住地区道路美装化工事を実施します。 ※令和6年度は3ヶ年計画のうちの2年目	30,000	0
15	市営住宅管理費	地域計画課	≫市山団地裏の急傾斜地対策に係る測量、ならびに西岡屋・こしお団地の外壁等改修工事を実施します。 ※西岡屋団地については（4・5号棟）、こしお団地については（1～8号棟）を実施。	80,824	0
16	小型合併処理浄化槽整備事業	下水道課	≫自治会への浄化槽維持管理経費への補助に加え、新たに個人が浄化槽を修繕する経費についても補助対象として拡充します。 ※維持管理費用は上限30千円、修繕費用は上限100千円	1,450	1,450
17	学習環境支援事業	学校教育課	≫一部の学校で、プール事業を西紀運動公園温水プールにおいてすることにより、安心・安全な学びの場を提供します。 ※令和6年度より、篠山小学校と城北畑小学校を追加。	5,709	5,709
18	東部学校給食センター管理費	東部学校給食センター	≫計画により、給食配送車両を1台更新します。	10,501	1
19	おいでよさっ子遊具設置事業	子育て企画課	≫市内各地に遊具の設置を行い、子どもの遊び場を広げます。 ※城北地区（よし池公園）を予定	4,500	0
20	子育て一般事務費	子育て企画課	≫「（仮称）子育て応援・親子あそびフェスティバル2024」として、子育て中の家庭が1日楽しめるイベントの開催補助を実施します。	600	600
21	西紀運動公園管理費	社会教育課	≫西紀運動公園プールの進入路舗装改良工事を実施します。	6,031	6,031
22	史跡篠山城跡保存修理事業	文化財課	≫篠山城跡二の丸北西石垣について、石材の劣化・欠落により、部分的に石垣が膨らんでおり、危険な状態にあるため、令和5年度から6年度にかけて保護工事を行います。	10,089	2,523
23	田園交響ホール管理費	田園交響ホール	≫長寿命化計画に基づき、老朽化した舞台照明設備（調光盤機器）を改修します。	67,650	50

